

＜学校の教育目標＞

「将来を生き抜く力」を培い、よりよい社会の実現に参画できる生徒の育成

【育成をめざす資質・能力】 言語能力、問題発見・解決能力、情報活用能力、自己理解・自己管理能力、人間関係形成能力、多様な他者と協働する力

【重点目標】 自ら考え、行動し、自他のよさや違いを認め、仲間と協働する生徒の育成

【めざす生徒の姿】

- 自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え表現し、適切に判断して行動する生徒
- Chromebook等ICTを活用した学習に意欲的に取り組もうとする生徒
- 夢や目標を持ち、見通しをもって粘り強く取り組み、自己実現を図ろうとする生徒
- 自らの命を守り、多様性を理解し他者への思いやりをもつことができる生徒
- よりよい人間関係を築き、地域や社会のために尽くそうとする生徒
- 心身ともに健康でたくましく、自己をコントロールしながら、社会の変化にしなやかに対応できる生徒

【めざす学校の姿】

- 挨拶が響き合い、落ち着いた学習環境の中で、生徒が安心して学べる学校
- 自他の命を尊重し、互いのよさや違いを認め合う心を育む学校
- 組織的・協働的に教育課題の解決に取り組む学校
- 社会の変動や要請に対応し、未来志向で変革をめざす学校
- 保護者や地域と連携し、協働する学校

【めざす教師の姿】

- 礼節をわきまえ、心身ともに健康な教師
- 職能成長の意欲をもち、情熱や使命感にあふれ、協調性のある教師
- 深い生徒理解に基づいて、生徒一人一人のよさを引き出し、可能性を伸ばす教師
- 主体的に研修に励み、実践的指導力の向上をめざし、ICTを活用した授業力が身についた教師
- 教育公務員としての職責を自覚し、生徒や保護者、地域から信頼される教師

＜情報活用能力育成の目標＞

情報及び情報技術並びにプログラミングに関する知識及び技能の習得、思考力、判断力、表現力等の育成、学びに向かう力、人間性等の涵養を目指すとともに、各教科等で学ぶ知識及び技能等をより確実に身に付けることができるようにする。

＜情報活用能力と各教科等で育成を目指す資質・能力の関係＞

各教科等の資質・能力		情報活用能力		
知識及び技能	【国語】 【社会】 【数学】 【理科】 【外国語】 【音楽】 【美術】 【技術・家庭科】 【保健体育】 【道徳】	・1分間に80字～120字程度のローマ字入力をする ・表計算ソフトやアンケート機能を使う ・ファイルやフォルダを共有して互いに活用する ・複数の資料から、目的や必要に応じた情報を取り出す ・複数の表やグラフからデータを読み取る ・目的や必要に応じた調査の仕方が分かる ・原因と結果、意見と根拠、具体と抽象など情報と情報の関係を理解する ・情報の信頼性の確かめ方が分かり、適切に使う ・情報通信ネットワークを利用するための基本的な仕組みが分かる ・安全・適切なプログラムの制作、動作の確認、誤りの修正ができる ・健康への影響に配慮して、メディアと関わることの大切さが分かる ・情報に関する法・制度やマナーの意義が分かる	1 2 3	①情報技術に関する技能 ②情報と情報技術の特性の理解 ③記号の組合せ方の理解 ①情報収集、整理、分析、表現、発信の理解 ②情報活用の計画や評価・改善のための理論や方法の理解 ①情報技術の役割・影響の理解 ②情報モラル・情報セキュリティの理解
	思考力、判断力、表現力等	・複数の資料から、目的に応じて特定の情報を見付け出し、関連付ける ・複数の資料の情報を、目的に応じて整理したり解釈したりする ・情報の受け手の状況に応じて、適切に情報を発信する ・複数のグラフを比較したり関連付けたりして、傾向を読み取る ・情報を整理したり、自分の考えを明確にしたりする ・整理・処理・解釈した情報をもとに比較・関連付けたり、多面的に考察したりする ・目的や意図、相手の状況に応じて表現方法を工夫する ・解決する課題に応じて使用するメディアの効果的な利用方法を構想して、情報処理の手順を具体化する <small>順序付ける 比較する 分類する 抽象化する(一般化する、統合する)</small> <small>関連付ける 多面的に見る・多角的に見る 具体化する(個別化する、分解する)</small> <small>構造化する 理由付ける(原因や根拠を見付ける) 見通す(結果を予想する)</small>	1	事象を情報とその結び付きの視点から捉え、情報及び情報技術を適切かつ効果的に活用し、問題を発見・解決し、自分の考えを形成していく力 ①必要な情報を収集、整理、分析、表現する力 ②新たな意味や価値を創造する力 ③受け手の状況を踏まえて発信する力 ④自らの情報活用を評価・改善する力 等
	学びに向かう力・人間性等	・電子メール・掲示板・SNS等の利用を通して、人権や著作権などの尊重が重要であることを理解し、適切な行動をしようとする ・情報社会における自分の責任や義務を踏まえた上で、適切に行動する ・情報の誤認性や危険性を理解した上で、適切に利用する ・自分の健康への影響に留意して、身の回りの情報機器を適切に利用する ・知的財産を創造、保護したり適切に活用したりしようとする	1 2	①多角的に情報を検討しようとする態度 ②試行錯誤し、計画や改善しようとする態度 ①責任をもって適切に情報を扱おうとする態度 ②情報社会に参画しようとする態度

＜令和4年度に指導の重点とした情報活用能力＞

「自分の考えを表現する力 ～考えを書く・伝える～ (思考力、判断力、表現力等)」

B1 問題解決・探究における情報を活用する力

＜情報活用能力育成のための想定される学習内容と各教科等の学習内容の関係＞

★は令和4年度指導の重点にかかわる学習内容

想定される学習内容	各教科等の学習内容
基本的な操作等	【国語】 ①情報を収集して整理する★ ②情報を活用して自分の考えを形成する★ ・情報を分類したりスライドを並べ替えたりして構成を考える ③考えたことを表現する ・プレゼンソフトで発表資料を作成する ・スピーチの様子を録画・再生して自分の話し方を確認する ・ワープロソフトで推敲しながら文章を書き進める ④学習内容を蓄積したり参照したりする 【社会】 ①情報を収集する★ ・観察、聞き取り、地図や統計、写真、実物資料、ネット検索 ・統計の出典、作成者などの事実関係、作成背景などに留意する ②情報を読み取る★ ・全体の傾向性を踏まえて情報を読み取る ・目的に応じて諸統計から信頼できる情報を読み取る ・異なる情報を比較、関連付けて読み取る ・資料の用途に留意して情報を読み取る ・統計の単位、絶対値など資料のきまりに留意して読み取る ③情報をまとめる ・正確に記録したり、統計を表に加工したりしてまとめる ・データを分類したり、取捨選択したりしてまとめる ・文書などを情報を地図化グラフ化して概観できるようまとめる ・地図やグラフなどの情報を文章にして解釈、説明してまとめる 【数学】 ①観察や操作、実験などを通して問題をみいだす★ ②問題を解決するために必要なデータを収集する ③数、式、表、グラフなどを作成して処理する ④問題解決の過程を振り返り、評価・改善する 【理科】 ①事象を提示して問題を見いだす★ ②検証計画を立案して実験を行い、その結果を分析、解釈する★ ③観察、実験の結果を分析、解釈して規則性を見いだす ④探究の過程を振り返る
問題解決・探究における情報活用	【外国語】 ①内容に関連のある写真や動画などを通して意味や使い方を推測する ②情報を収集し、自分の考えや気持ちなどを整理する★ ③情報や考えなどを表現したり伝え合ったりする 【音楽】 ①音楽の特徴を捉え、学習の見通しをもつ★ ②知識や技能を得たり活かしたりしながら音楽表現を創意工夫する★ ③知識を得たり活かしたりしながら音楽のよさや美しさを見いだす★ ④生活や社会の中の音や音楽、音楽文化との関わりを豊かにしていく 【美術】 ①感じ取ったことや考えたこと、目的や機能などを基に発想や構想をする★ ②表現の可能性を広げ、創造的に表す★ ③美術作品や美術文化などの見方や感じ方を広げたり深めたりする 【体育】 ①映像等を活用して興味・関心を高める ②自己の動きを映像等で確認し、課題を明確に把握する★ ③動きを撮影した画像を基に、グループで話し合う ④学習の成果を確認し、自己評価の資料とする★ ⑤動画教材などを視聴し、課題発見、課題解決を行う ⑥アンケート機能などを活用して個々の意見や全体の状態を把握する ⑦情報の収集や表現をする
プログラミング	【技術・家庭科】 ①生活を見つめ、課題を設定し、学習の見通しをもつ★ ②知識及び技能を習得し、解決方法を検討する★ ③解決の見通しをもち、計画を立てる★ ④調理・製作等の実践活動を行う★ ⑤実践活動を振り返り、評価・改善する
情報モラル・情報セキュリティ	【道徳】 ①道徳的な価値に関わる資料をもとに、問題を焦点化する★ ②個々の意見を共有したり整理したりして話し合い、自己を見つめる ③考えたことや分かったことなどを確認する

＜外部人材等との連携＞

- ICT支援員：環境整備、授業支援、トラブル対応
- K町教育委員会学校教育課ICT担当：環境整備
- 福岡県教育センター・教育事務所指導主事：指導助言

＜活用する情報機器や学習支援アプリ等＞

- ・Chromebook
- ・電子黒板
- ・MetaMoji